



2024年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年10月7日
上場取引所 東

上場会社名 ジャパニクス株式会社

コード番号 9558

URL <https://jna.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役会長兼社長（氏名） 西川 三郎

問合せ先責任者（役職名） 常務取締役管理本部長（氏名） 西川 明宏 (TEL) 045(670)7240

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期第3四半期の業績（2023年12月1日～2024年8月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期第3四半期	8,297	14.4	547	△10.5	607	△5.6	396	△5.2
2023年11月期第3四半期	7,251	18.9	611	34.6	643	41.1	418	37.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年11月期第3四半期	99.54	98.35
2023年11月期第3四半期	105.70	103.67

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年11月期第3四半期	4,822	2,671	55.4
2023年11月期	4,585	2,857	62.3

(参考) 自己資本 2024年11月期第3四半期 2,671百万円 2023年11月期 2,857百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年11月期	—	0.00	—	77.00	77.00
2024年11月期	—	47.00	—	—	—
2024年11月期(予想)	—	—	—	48.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年11月期の業績予想（2023年12月1日～2024年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,800	19.4	1,020	22.0	1,091	25.0	768	24.7	190.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年11月期3Q	4,008,800株	2023年11月期	4,000,000株
2024年11月期3Q	49,001株	2023年11月期	17,078株
2024年11月期3Q	3,988,159株	2023年11月期3Q	3,959,933株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化を背景として、個人消費や雇用情勢等に回復の兆しがあり、景気は緩やかな持ち直しが見られるものの、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化等、世界経済の不確実性の高まりを受け、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような中、ITインフラ整備やDX等に対しては、民需、官需とも引き続き積極的な投資があり、慢性的なIT人材不足となっていることも相まって、当社の先端エンジニアリング事業においては売上高を増加させることができました。一方で、高いIT投資等の需要に応えるため、当社は積極的にエンジニアを採用したことに伴い売上原価が増加し、新卒を含む研修対象者の増加により売上総利益率は低下しました。販売費及び一般管理費は、エンジニアの採用増に伴い増加しました。営業外収益は、業界未経験者へ実施した教育研修に対する人材開発支援助成金収入に加え、顧客からの受取手数料により増加しました。

これらの結果、売上高は8,297,143千円（前年同期比14.4%増）、営業利益は547,344千円（前年同期比10.5%減）、経常利益は607,654千円（前年同期比5.6%減）、四半期純利益は396,972千円（前年同期比5.2%減）となりました。

当社は先端エンジニアリング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、4,822,488千円となり、前事業年度末に比べ237,025千円増加いたしました。主な要因は、流動資産において、現金及び預金が190,923千円増加し、電子記録債権が108,839千円減少し、固定資産において、投資その他の資産が125,798千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、2,151,395千円となり、前事業年度末に比べ423,539千円増加いたしました。主な要因は、流動負債において、未払費用が115,207千円増加し、賞与引当金が361,432千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、2,671,092千円となり、前事業年度末に比べ186,514千円減少いたしました。主な要因は、四半期純利益の計上396,972千円、剰余金の配当494,719千円、自己株式の取得99,942千円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は55.4%（前事業年度末は62.3%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月12日に公表いたしました業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。なお、当該業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年11月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,676,239	2,867,162
売掛金及び契約資産	1,390,450	1,392,415
電子記録債権	108,839	—
その他	51,807	69,068
貸倒引当金	△90	—
流動資産合計	4,227,246	4,328,645
固定資産		
有形固定資産	60,776	59,311
無形固定資産	5,394	16,686
投資その他の資産	292,046	417,844
固定資産合計	358,216	493,842
資産合計	4,585,462	4,822,488
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,178	13,972
未払費用	717,649	832,857
未払法人税等	171,892	200,137
賞与引当金	179,804	541,237
受注損失引当金	765	1,586
その他	432,446	349,485
流動負債合計	1,515,736	1,939,275
固定負債		
長期末払金	212,119	212,119
固定負債合計	212,119	212,119
負債合計	1,727,855	2,151,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	22,252
資本剰余金	85,313	87,480
利益剰余金	2,761,099	2,663,353
自己株式	△8,806	△101,993
株主資本合計	2,857,606	2,671,092
純資産合計	2,857,606	2,671,092
負債純資産合計	4,585,462	4,822,488

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
売上高	7,251,185	8,297,143
売上原価	5,395,267	6,240,647
売上総利益	1,855,918	2,056,495
販売費及び一般管理費	1,244,209	1,509,150
営業利益	611,708	547,344
営業外収益		
受取利息	25	261
受取手数料	3,123	22,023
助成金収入	27,276	35,327
その他	1,650	3,066
営業外収益合計	32,075	60,678
営業外費用		
自己株式取得費用	—	369
営業外費用合計	—	369
経常利益	643,783	607,654
税引前四半期純利益	643,783	607,654
法人税、住民税及び事業税	333,546	336,808
法人税等調整額	△108,346	△126,126
法人税等合計	225,200	210,681
四半期純利益	418,583	396,972

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自2022年12月1日 至2023年8月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年2月24日 定時株主総会	普通株式	217,800	55.00	2022年11月30日	2023年2月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自2023年12月1日 至2024年8月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年2月22日 定時株主総会	普通株式	306,592	77.00	2023年11月30日	2024年2月26日	利益剰余金
2024年7月8日 取締役会	普通株式	188,126	47.00	2024年5月31日	2024年8月2日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2024年7月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式45,100株の取得を行いました。これを主な要因として、当第3四半期累計期間において、自己株式が93,187千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が101,993千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は先端エンジニアリング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	9,223千円	10,883千円